

第1回市民ワークショップ

総合計画と名寄市の現況

2025年11月10日（月）

名寄市 総合政策部 総合政策室 総合政策課

I 総合計画の概要

総合計画とは

◆総合計画は名寄市が策定する市の最上位計画

名寄市総合計画



●●計画

▲▲計画

■ ■計画

各 分 野 の 個 別 計 画

■ ■計画

●●計画

▲▲計画



道路、保健、医療福祉、環境、スポーツ等の施策・事業を実施

総合計画とは

- ◆ 名寄市における今後のまちづくりの羅針盤
- ◆ 行政においては、名寄市を経営していくための指針
- ◆ 市民や企業など民間においては、それぞれの役割の中でまちづくり活動を実践する上で共有する指針



これまでの総合計画

《合併に向けた動き（平成16年11月）》

新市建設計画策定

（合併後のおよそ10年間）

《合併による新市の誕生（平成18年3月27日）》

新名寄市総合計画（第1次）策定

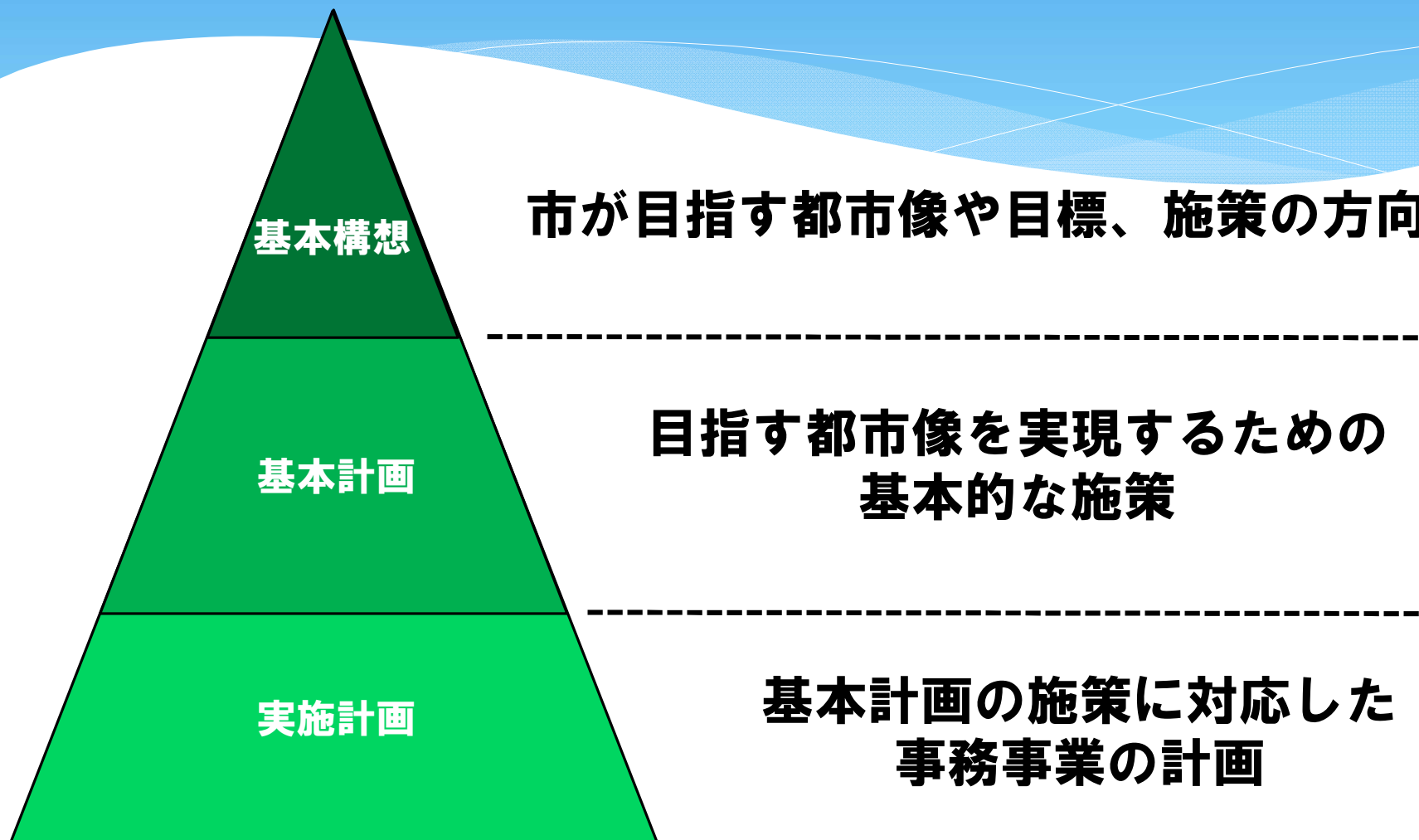
（10か年 平成19～28年）

《時代の変化への適応（平成29年3月）》

名寄市総合計画（第2次）策定

（10か年 平成29年～令和8年）

総合計画の構成



総合計画（第2次）の基本理念

《まちづくりの3つの基本理念》

01

人づくり

02

暮らし
づくり

03

元気
づくり

総合計画（第2次）の将来像

《名寄市の将来像》

**自然の恵みと財産を活かし
みんなでつくり育む
未来を拓く北の都市・名寄**

豊かな自然と先人により培われた歴史・文化を尊重し、
市民と行政との協働により、故郷への誇りと愛着を育むとともに、
新たな時代の中で、
人や地域との絆を強め、
これからも誰もが住み続けたいと思える
北の未来を拓く都市（まち）を目指します。

総合計画（第2次）の将来像

《まちづくりの基本となる考え方》

01

冬に強く雪や寒さを
活かした「利雪親雪」
のまちづくり

02

市民と行政、市民相互の
協働によるまちづくり

03

まち全体の構造や機能が
よりコンパクトとなるよう
計画的な土地利用

04

住み続けたいと思える
持続可能なまちづくり

総合計画（第2次）の基本目標

《5つの基本目標》

《基本目標1》

（市民参画・健全財政）

市民と行政との
協働によるまちづくり

市民主体のまちづくり、
人権尊重、男女共同参画
情報化、交流活動、
広域行政、財政運営
行政運営

《基本目標2》

（保健・医療・福祉）

市民みんなが安心して
健やかに暮らせる
まちづくり

健康増進、地域医療、
子育て支援、地域福祉、
高齢者福祉、障がい者福祉、
低所得者福祉

《基本目標3》

（生活環境・都市基盤）

自然と調和した環境に
やさしく快適で安全な
まちづくり

環境保全、循環型社会、
消防、防災、交通安全、
生活安全、消費生活、
住宅、緑化、公園、
上下水道、道路、
地域公共交通

総合計画（第2次）の基本目標

《5つの基本目標》

《基本目標4》

（産業振興）

地域の特性を活かした
にぎわいと活力のある
まちづくり

農業、農村振興、森林保全、
林業、商業、工業、雇用、
観光

《基本目標5》

（教育・文化・スポーツ）

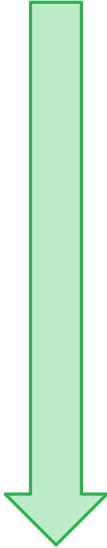
生きる力と豊かな文化を
育むまちづくり

幼児教育、小中学校教育、
高等学校教育、大学教育、
生涯学習、家庭教育、
スポーツ、レクリエーション、
青少年健全育成、地域文化

総合計画（第3次）策定に向けて

【現行の総合計画】
名寄市総合計画（第2次）
《平成29年度～令和8年度》

【計画策定の基本姿勢】

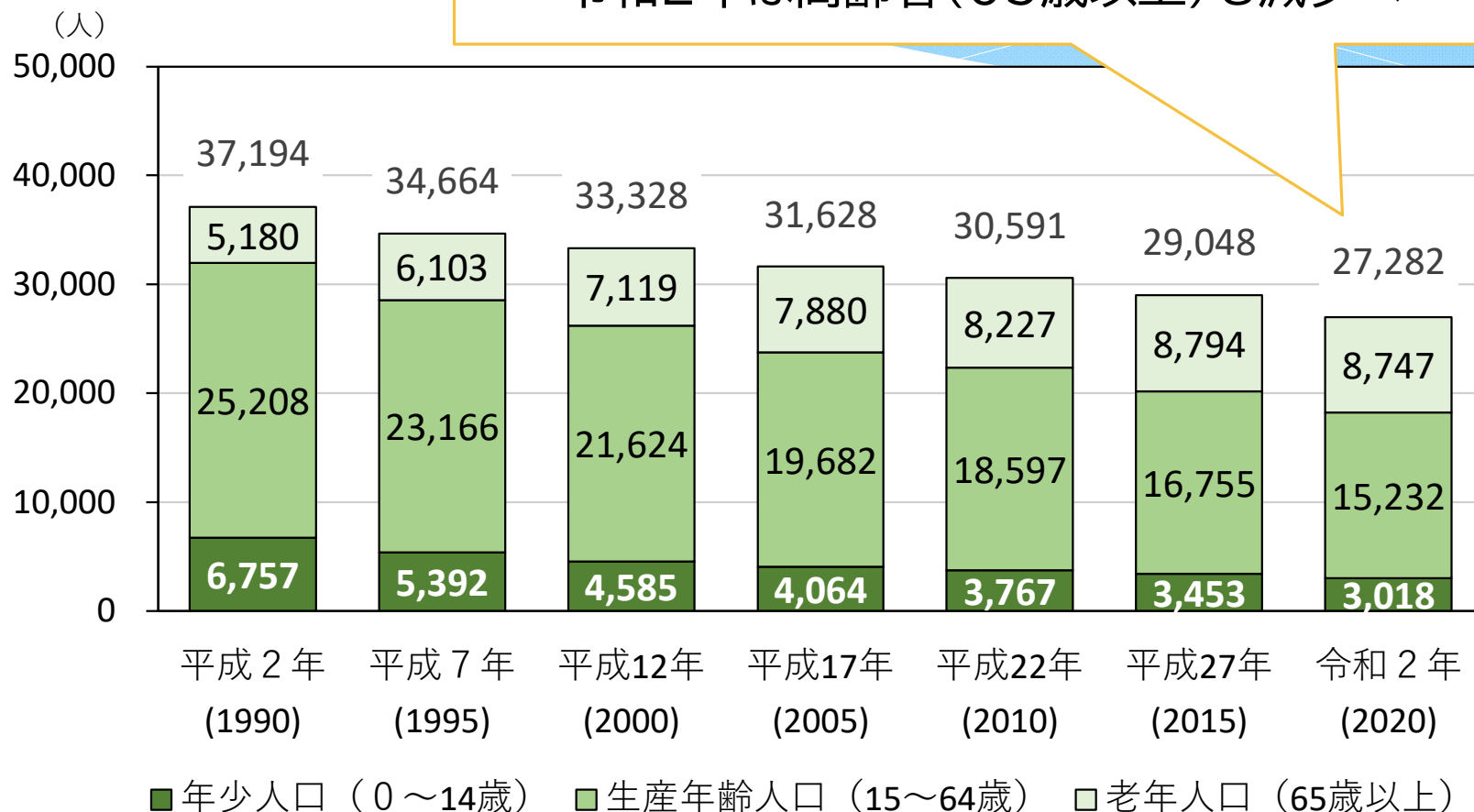
- 
- ◆ 市民参加の促進
 - ◆ 社会経済情勢の変化への対応
 - ◆ 地域資源の活用
 - ◆ わかりやすさと実効性の確保
 - ◆ ウェルビーイングの向上を目指す計画づくり

【新たに策定する総合計画】
名寄市総合計画（第3次）
《令和9年度～令和16年度》

Ⅱ 名寄市の現況

総人口の推移

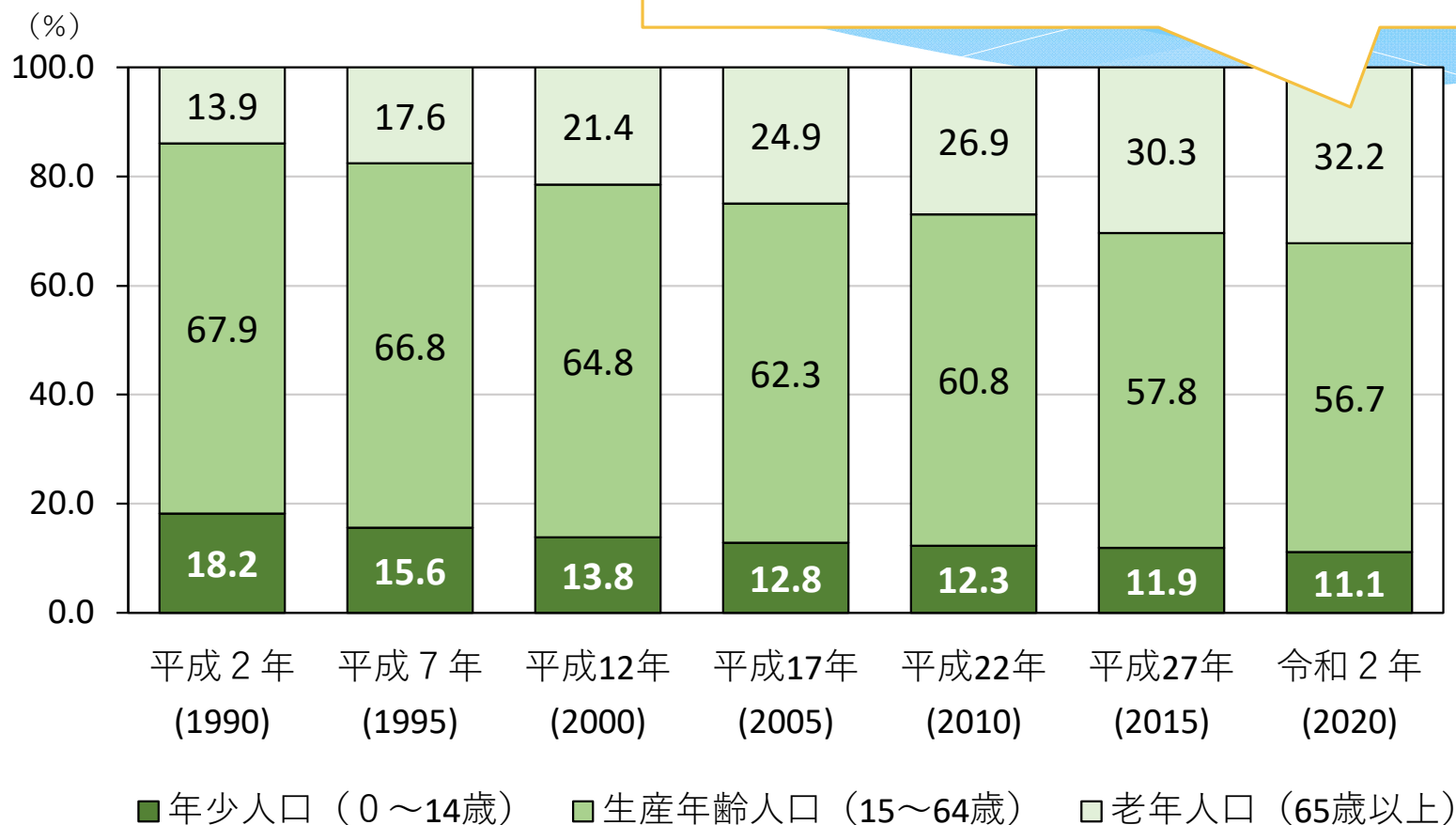
総人口は減少傾向で推移
令和2年は高齢者(65歳以上)も減少へ



[出典]総務省「国勢調査」

総人口の推移

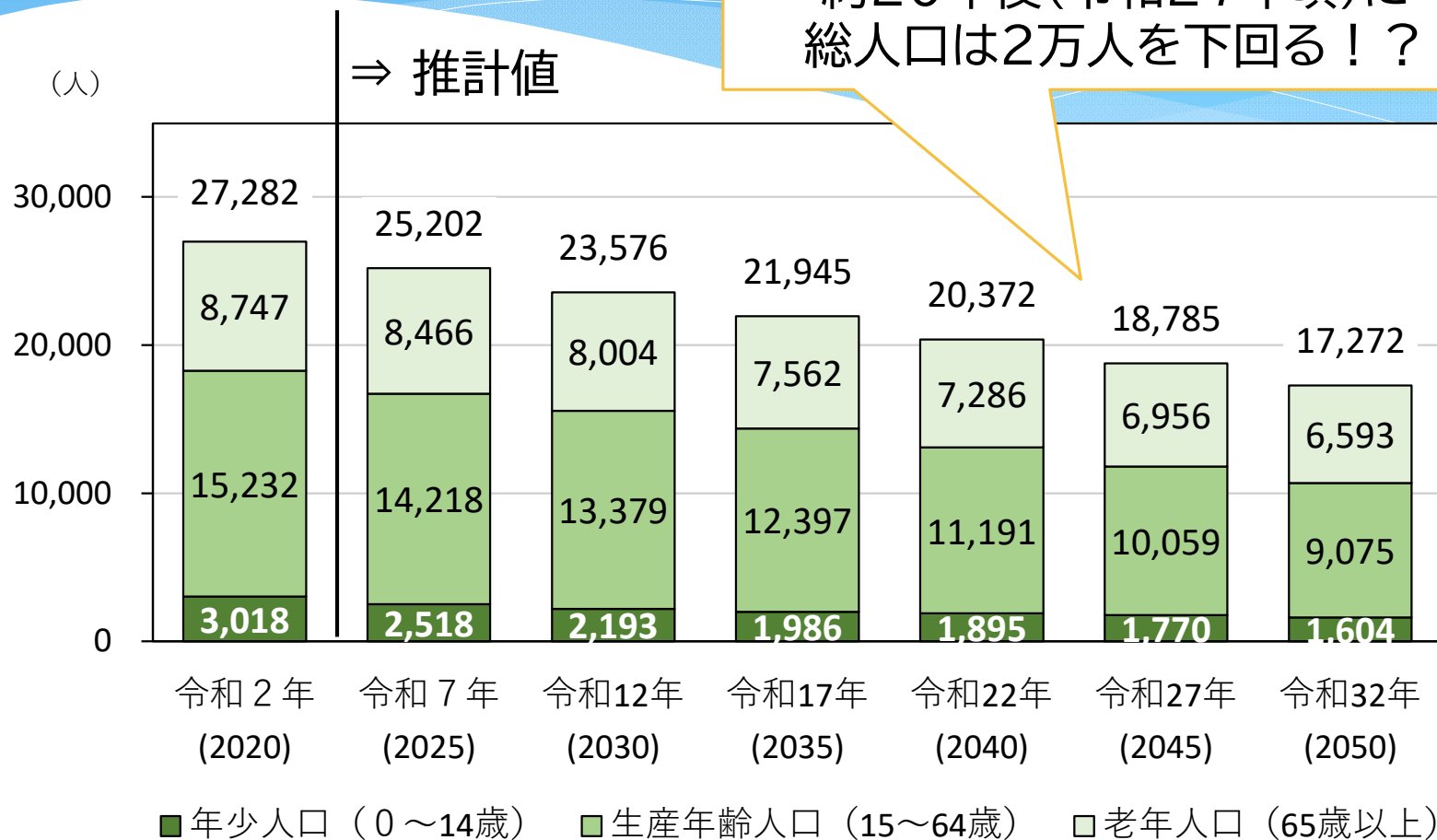
高齢者の割合が増加
(令和2年は北海道の平均程度)



[出典]総務省「国勢調査」

総人口の将来予測

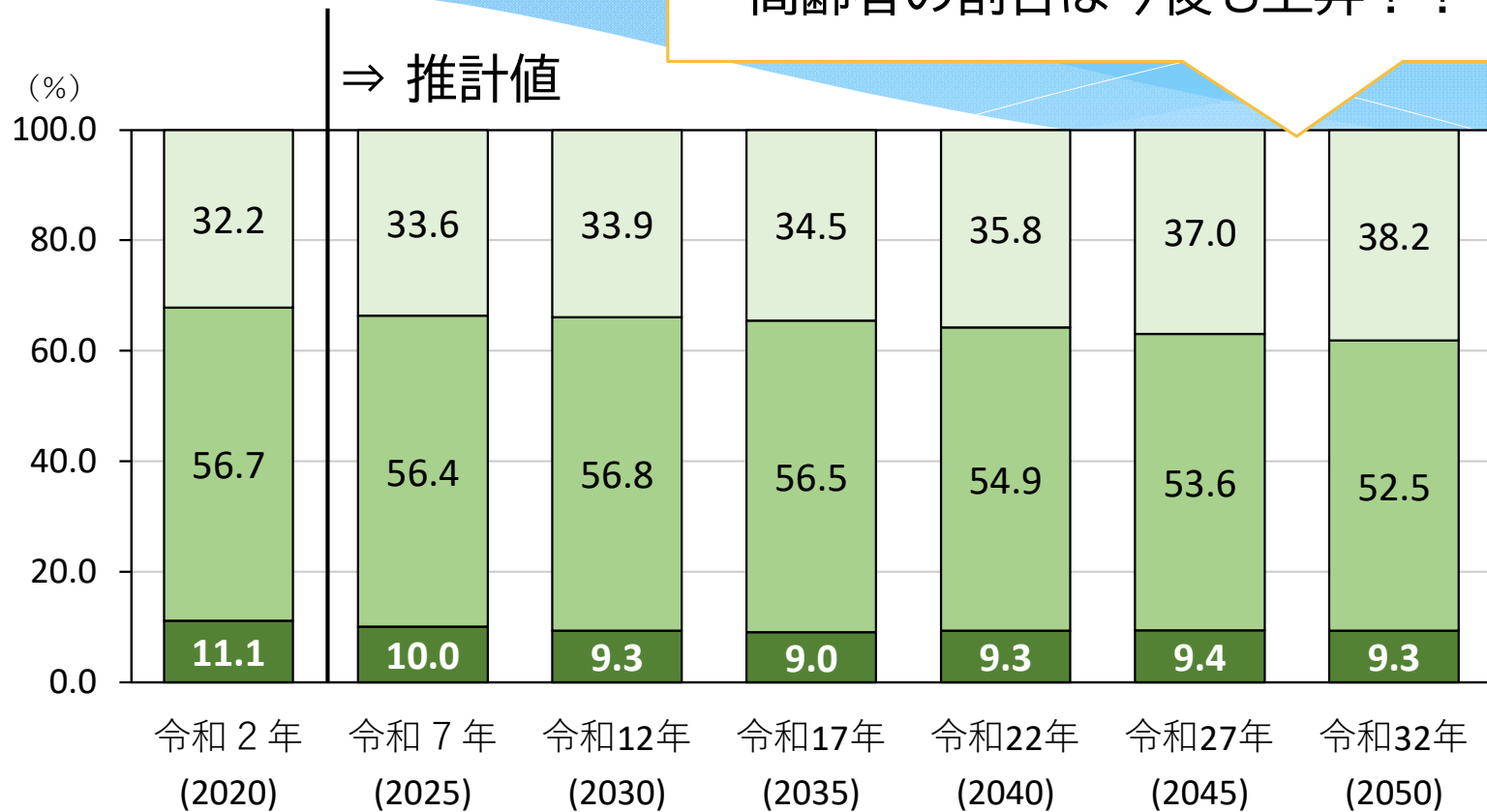
約20年後(令和27年頃)に
総人口は2万人を下回る！？



[出典]国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」

総人口の将来予測

高齢者の割合は今後も上昇！？

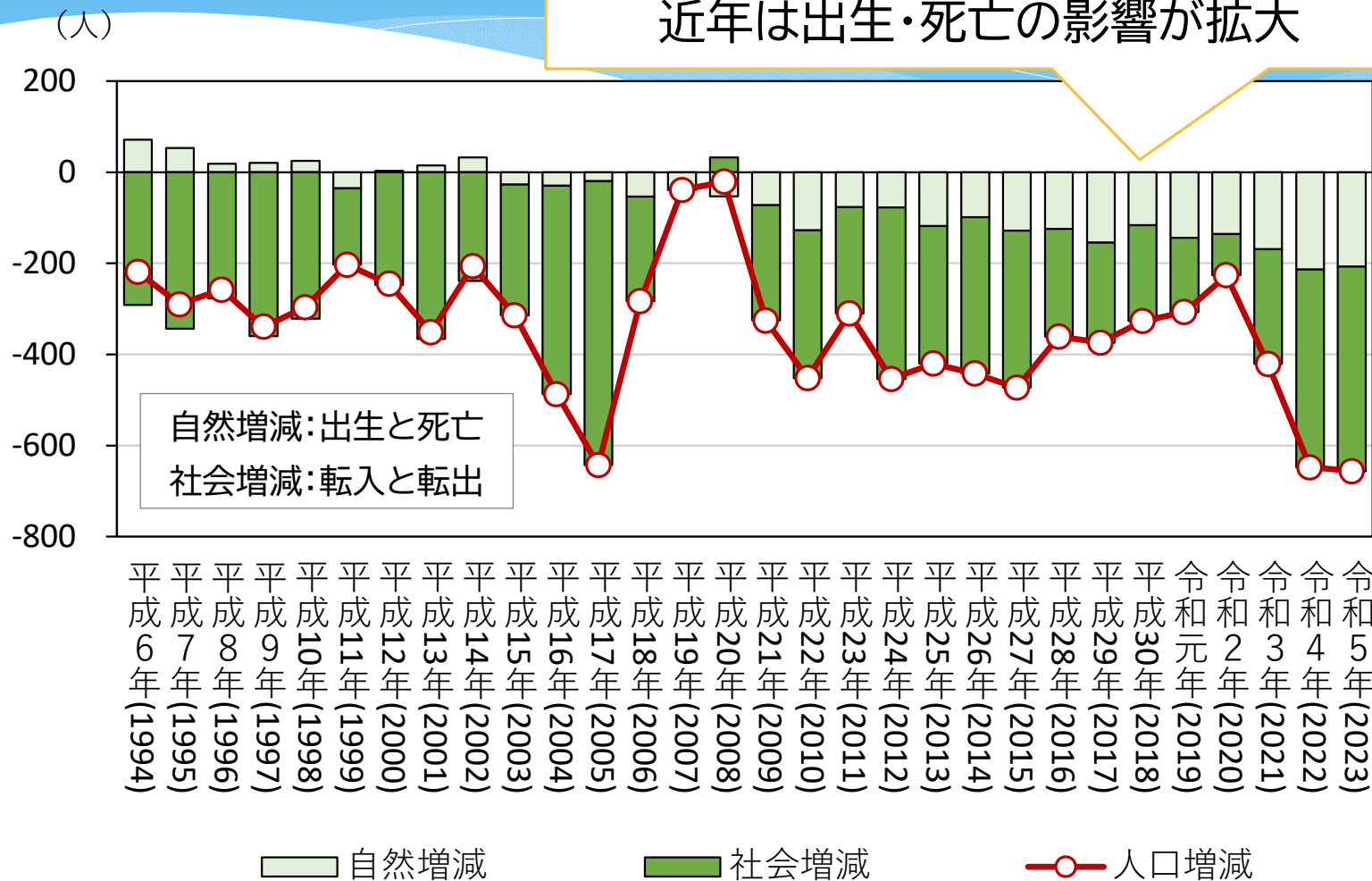


■ 年少人口 (0～14歳) ■ 生産年齢人口 (15～64歳) □ 老年人口 (65歳以上)

[出典] 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 令和5 (2023) 年推計」

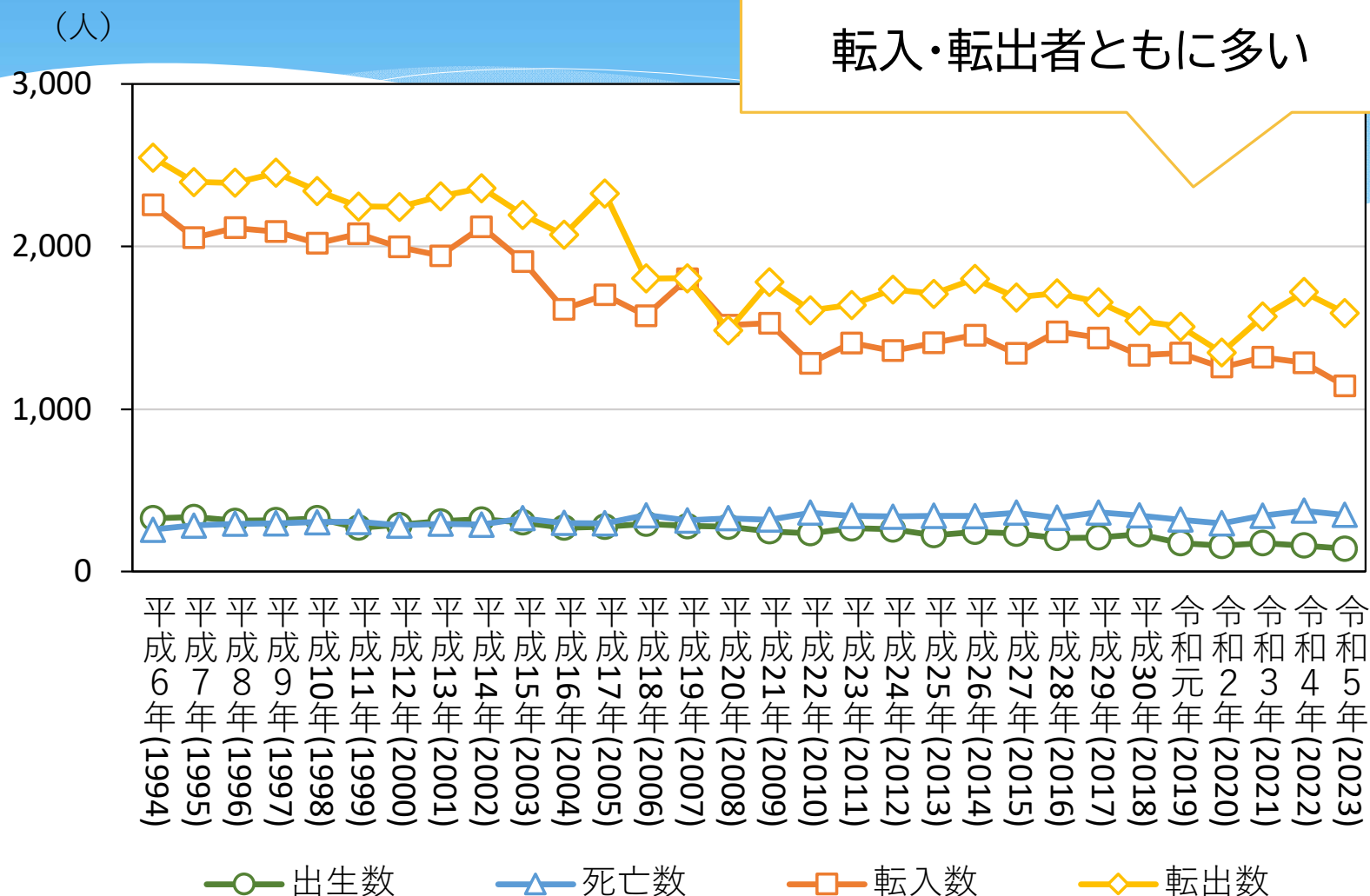
人口動態の推移

人口減少は転入・転出の影響が大きい
近年は出生・死亡の影響が拡大



[出典]内閣府「地域経済分析システムRESAS」

人口動態の推移

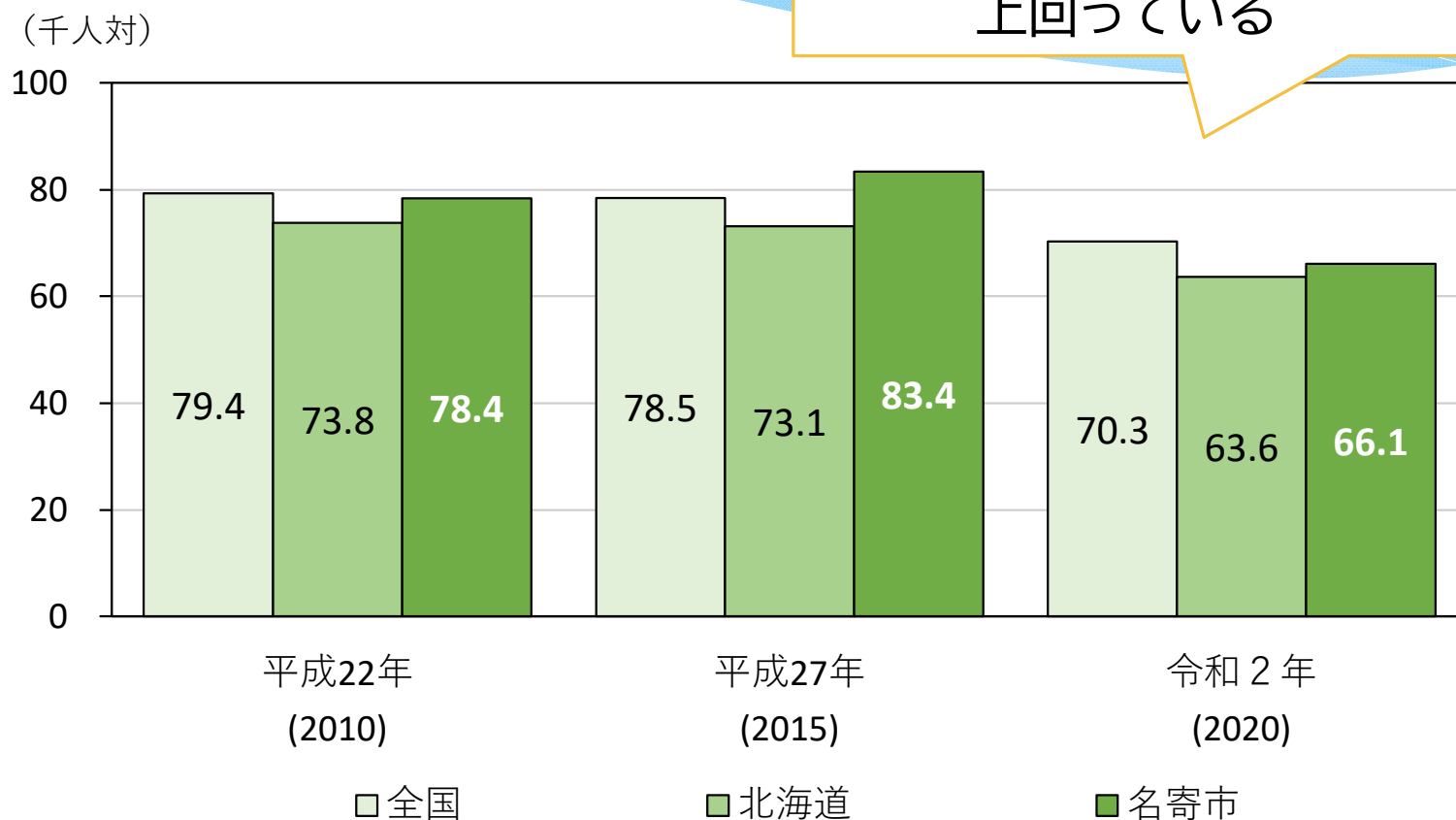


[出典]内閣府「地域経済分析システムRESAS」

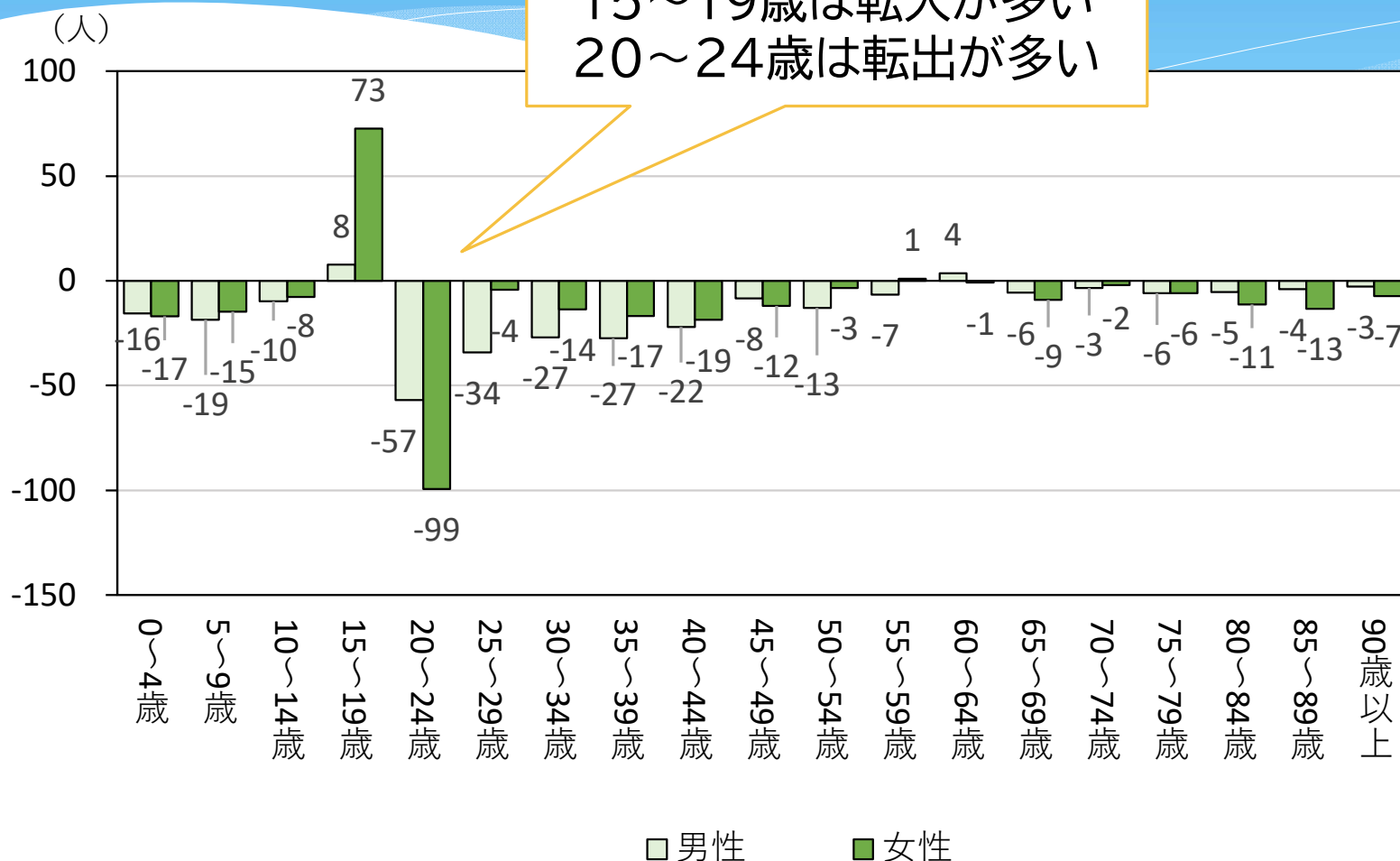
有配偶出生率の推移

(結婚している女性1,000人当たりの出生数)

名寄市は北海道平均を上回っている



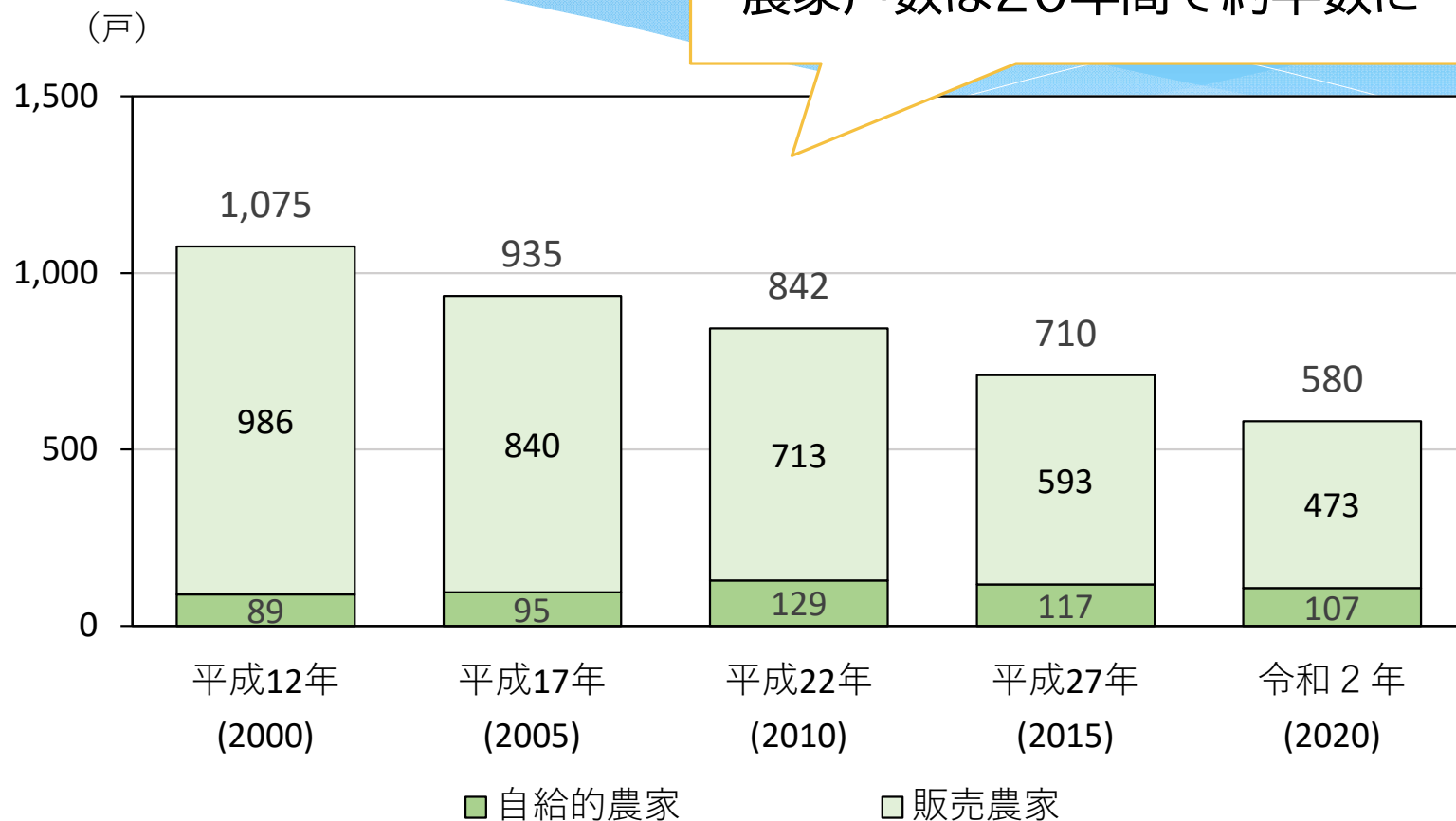
年齢階級別の社会増減



[出典]総務省「住民基本台帳人口移動報告」(令和3～5年の平均)

農家戸数の推移

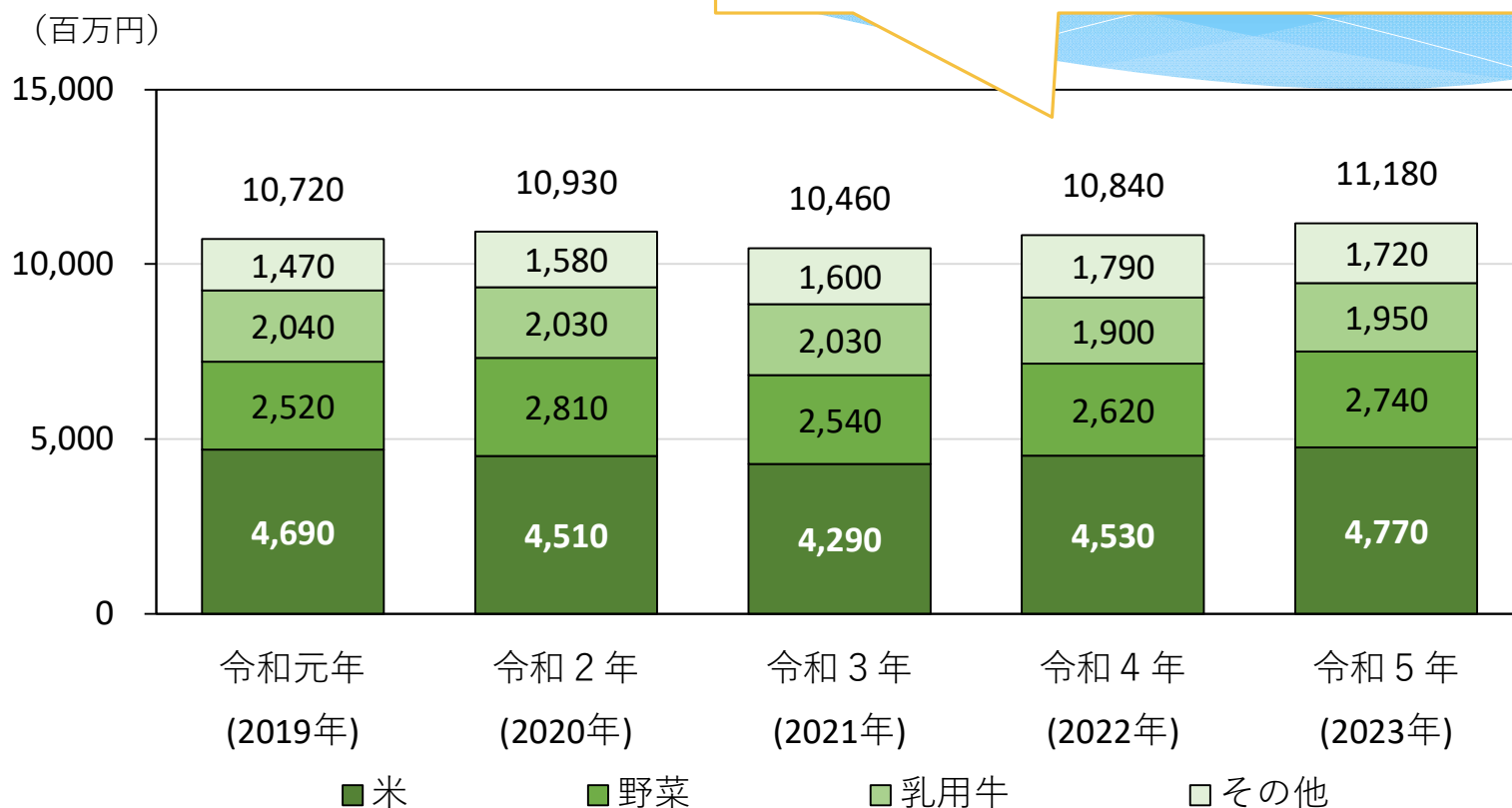
農家戸数は20年間で約半数に



[出典]農林水産省「農林業センサス」

農業算出額の推移

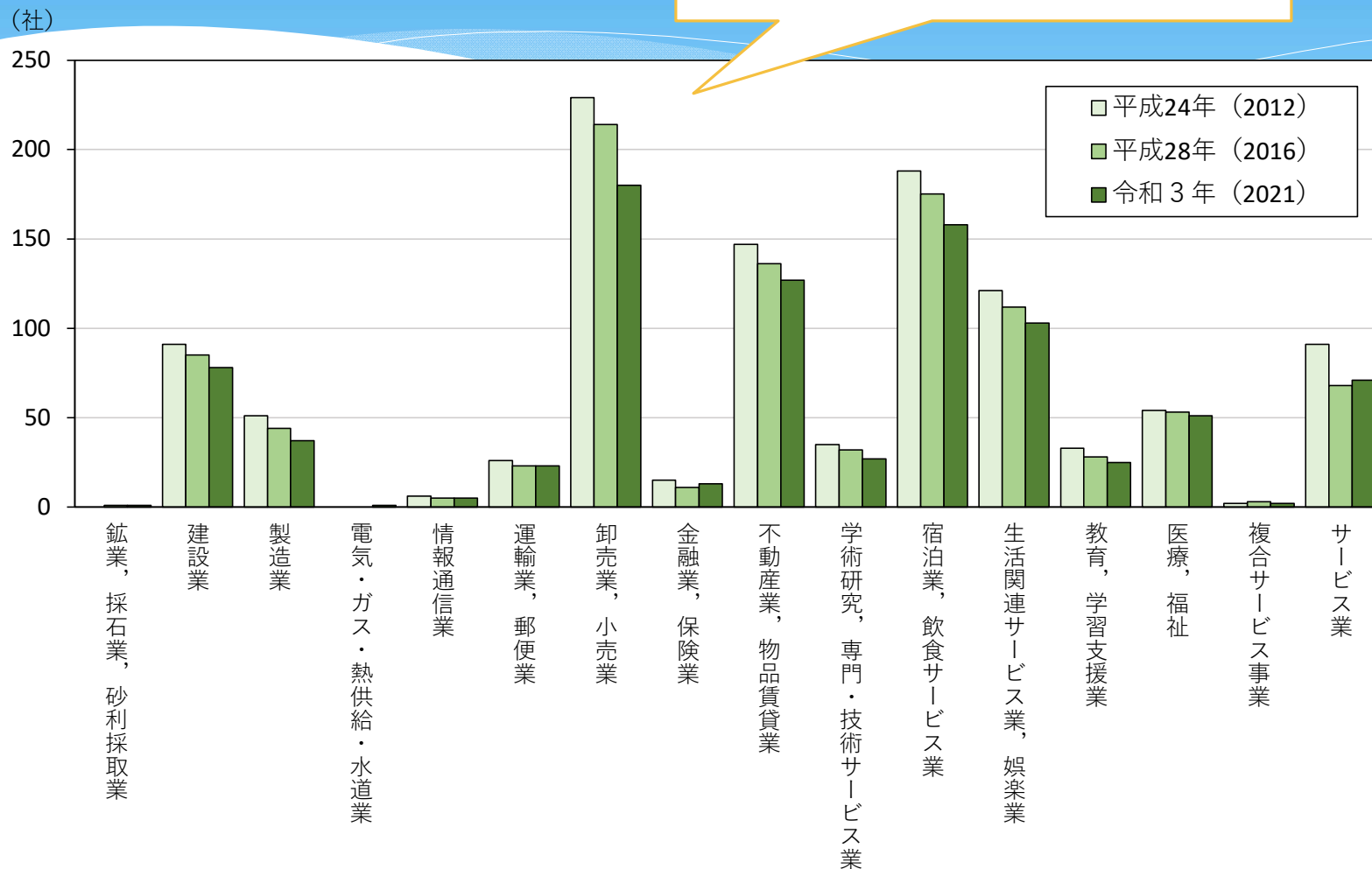
農業算出額は増加傾向



[出典]農林水産省「市町村別農業産出額（推計）」

企業数の推移

企業数は減少傾向

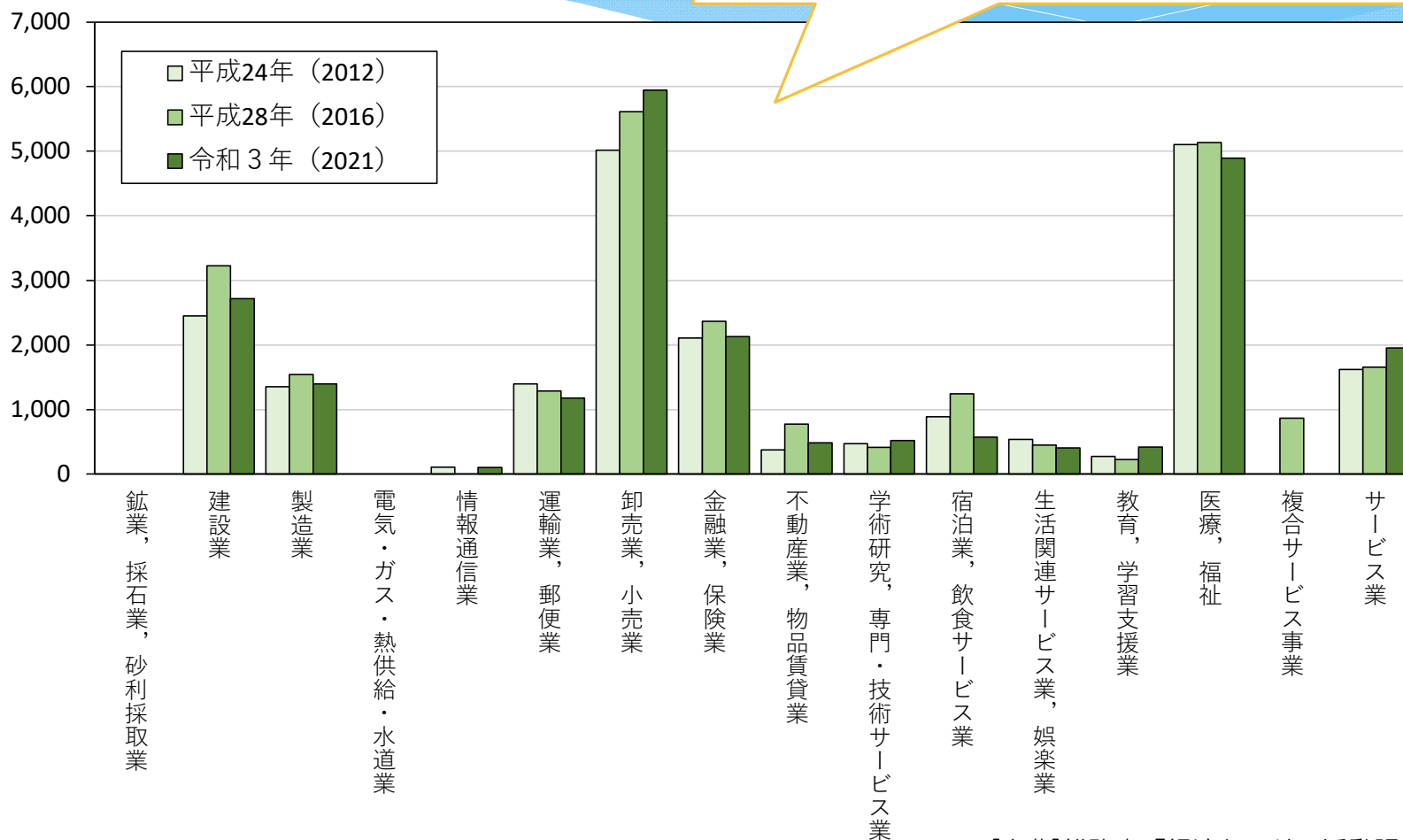


[出典]総務省「経済センサス活動調査」

付加価値額の推移

付加価値額は
増加している業種あり

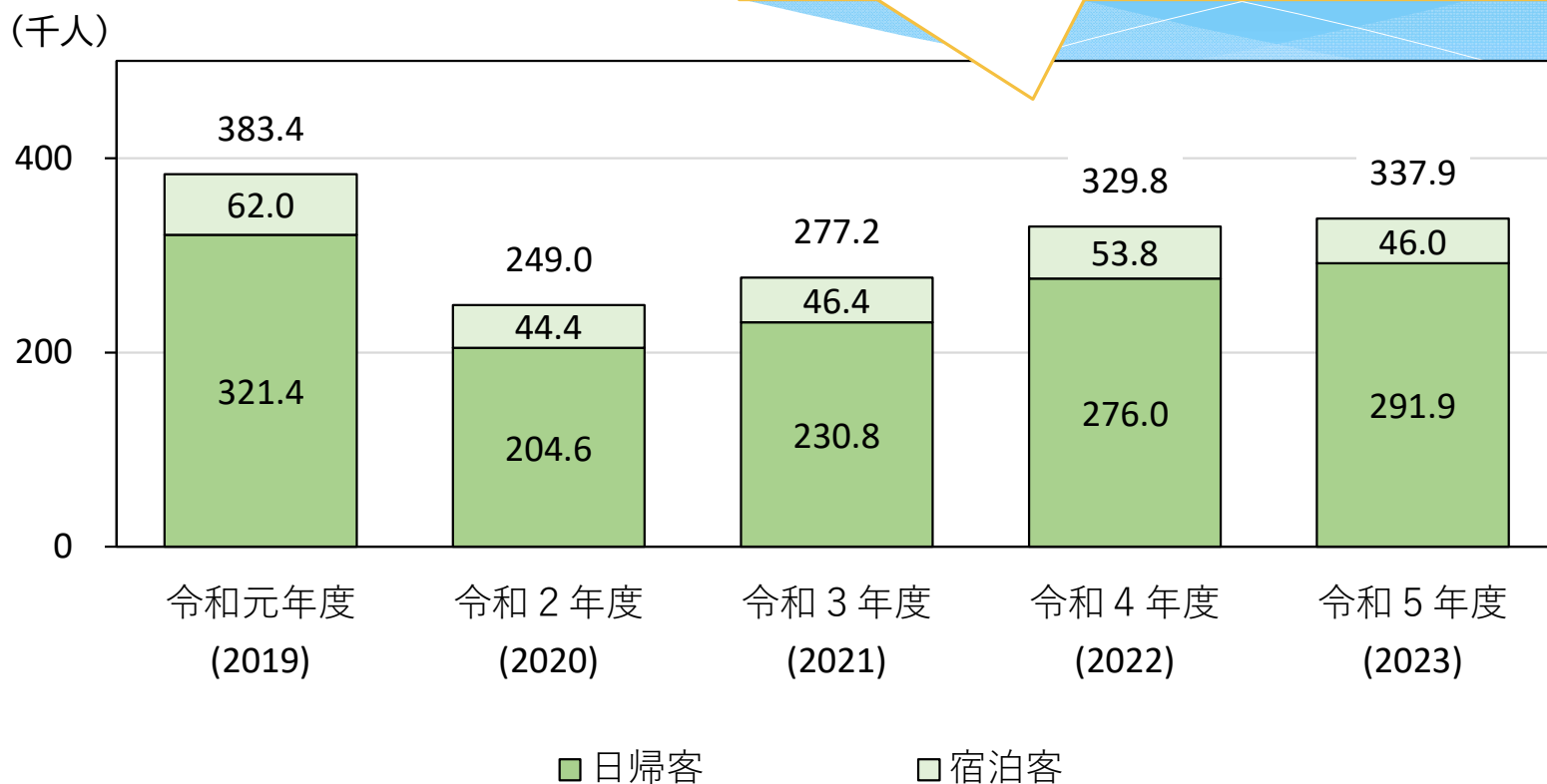
(百万円)



[出典]総務省「経済センサス活動調査」

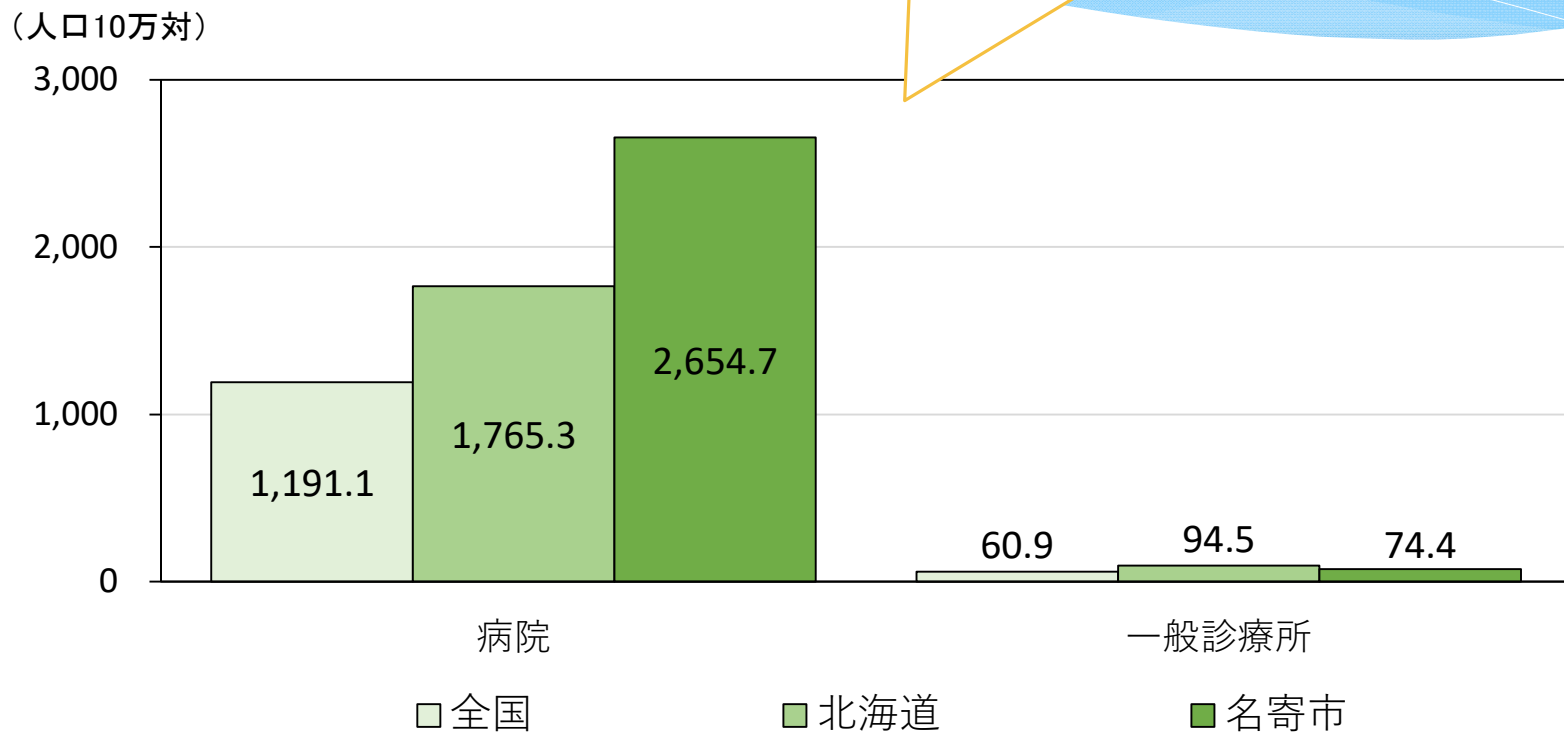
観光入込客数の推移

コロナ禍後は堅調に推移



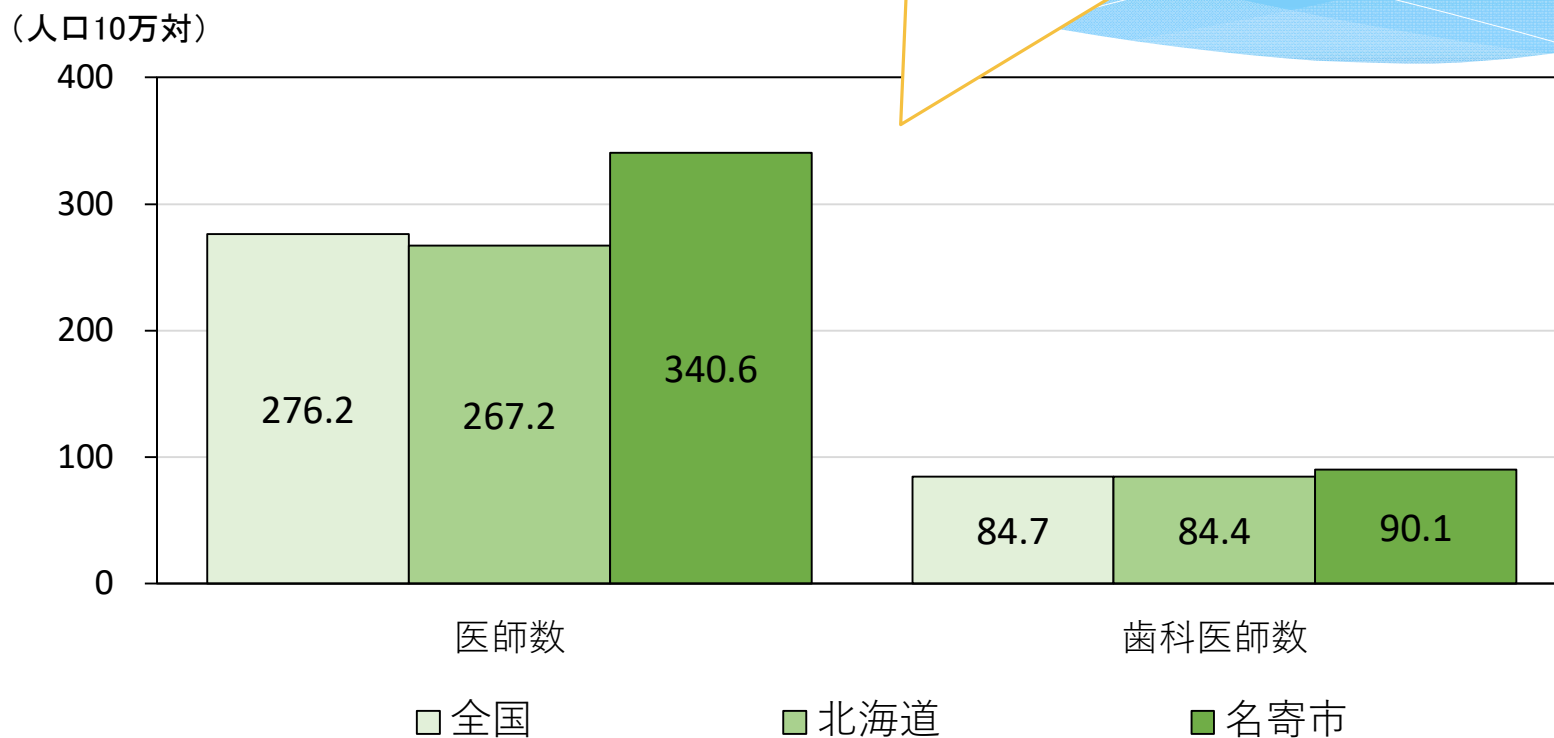
病床数の状況

人口10万人換算の病床数は
全国・北海道を上回っている



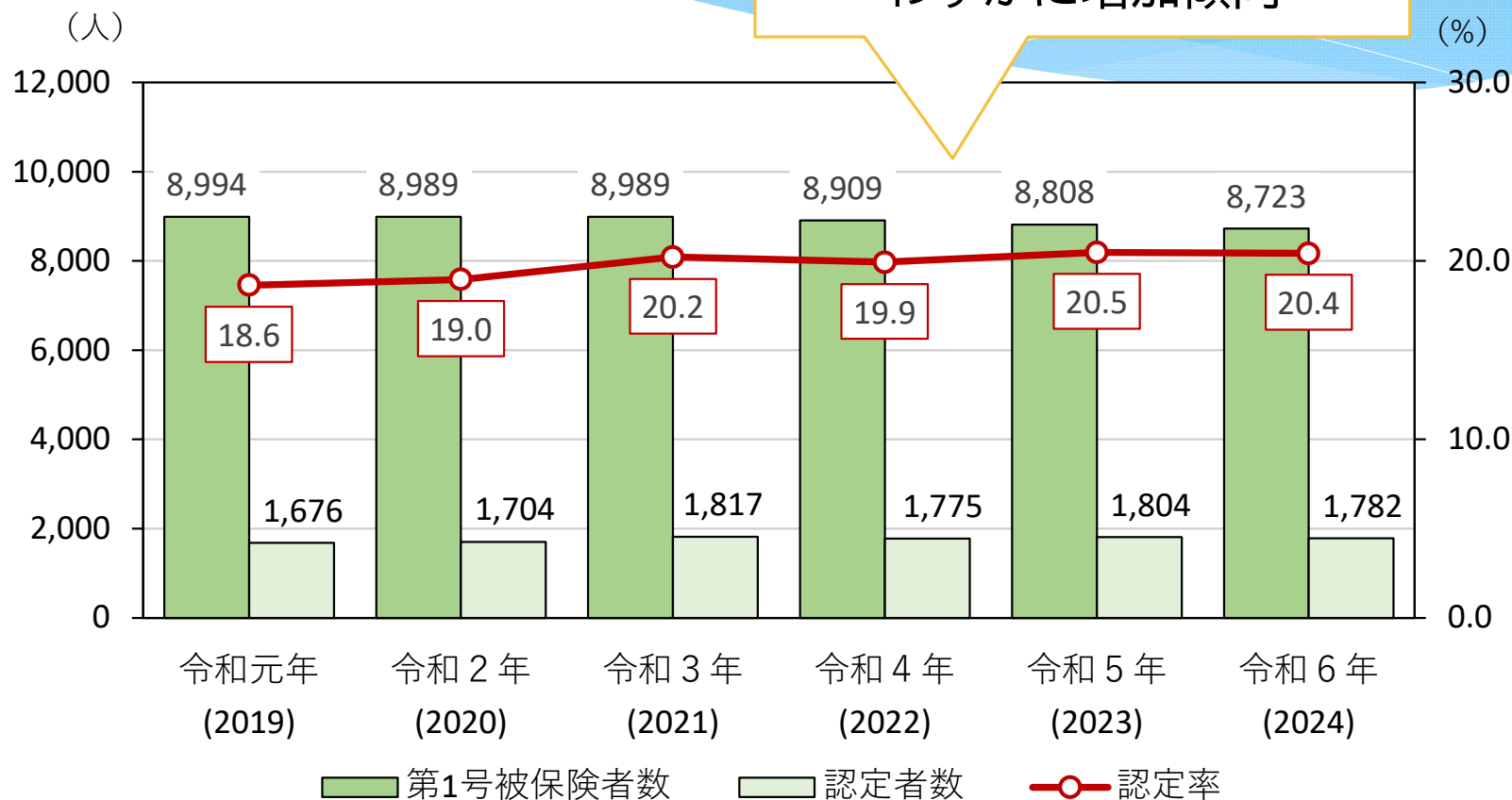
医師数の状況

人口10万人換算の医師数は
全国・北海道を上回っている



要介護認定者数の推移

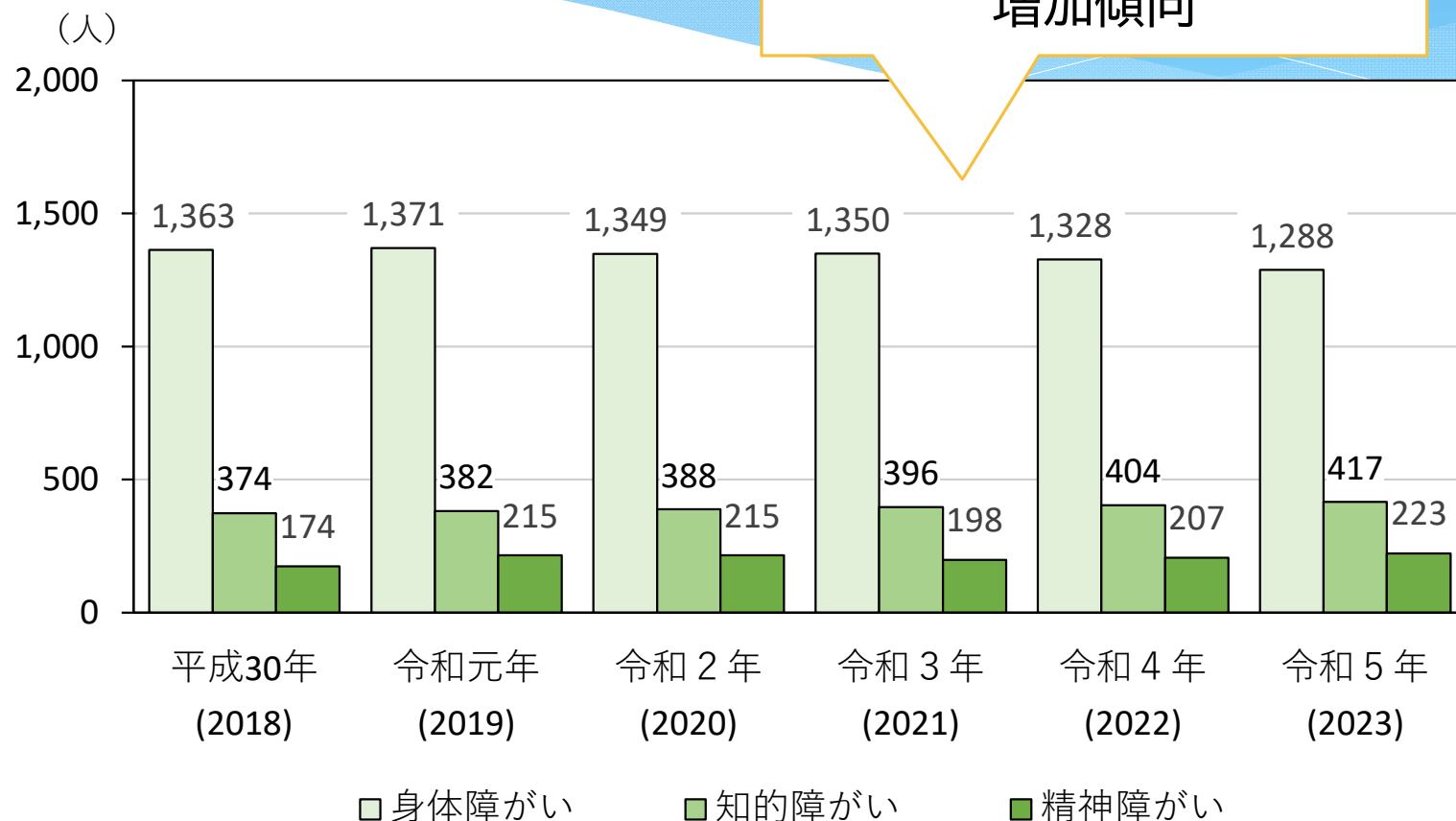
認定者数と認定率は
わずかに増加傾向



[出典]厚生労働省「介護保険事業状況報告月報」(各年3月末現在)

障害者手帳所持者数の推移

知的障がいと精神障がいは
増加傾向

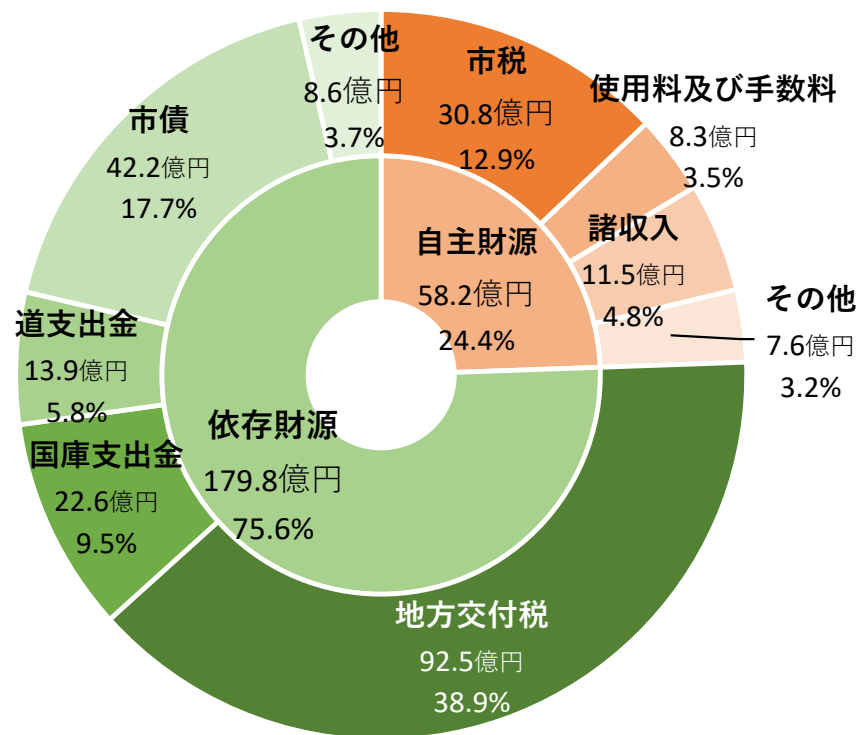


[出典]名寄市社会福祉課（各年4月1日現在）

名寄市の財政状況（歳入）

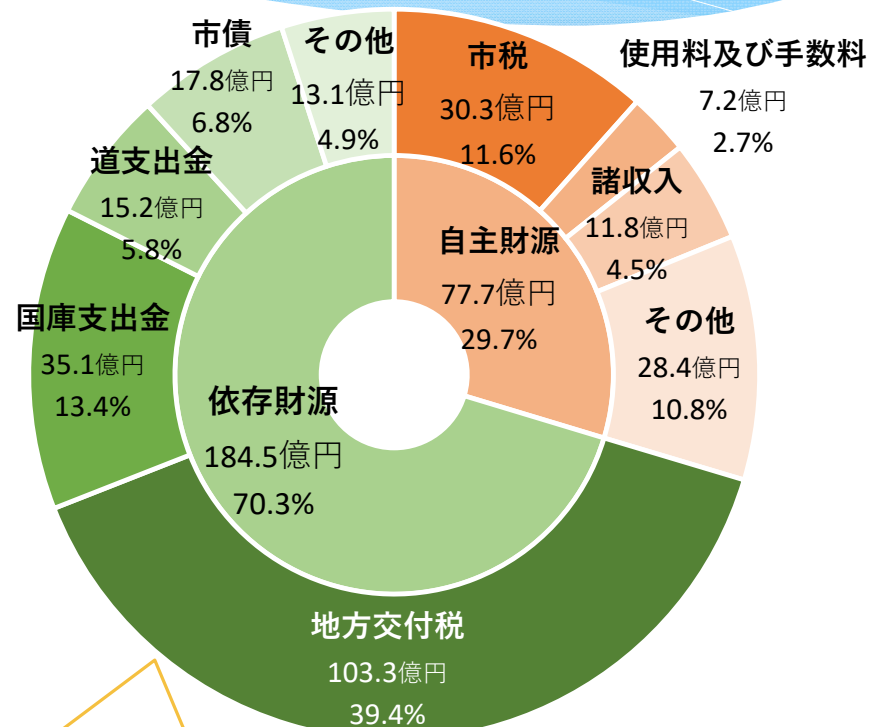
【平成28年度】

歳入決算額: 238.0億円



【令和6年度】

歳入決算額: 262.2億円



自主財源は全体の約3割

[出典]名寄市財政課

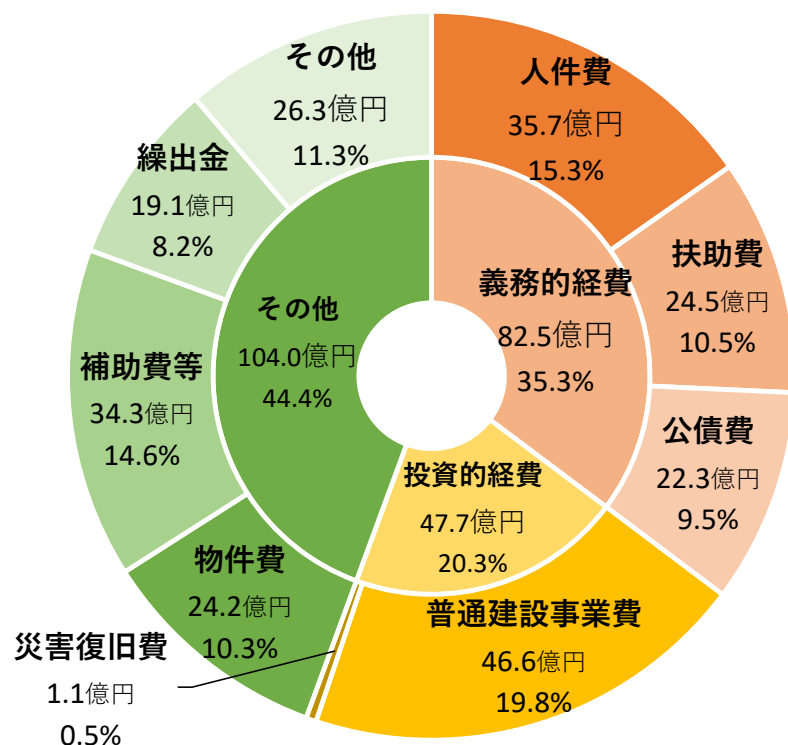
名寄市の財政状況（歳入）

歳入の分類	概 要
市税	市民の皆さんから納めていただいた税金。市民税、固定資産税、軽自動車税等
地方交付税	どの地域に住む住民にも一定の行政サービスを提供できるように自治体の財政力に応じて国から交付されるお金
国・道支出金	特定の事業に対して、国や道から使いみちを指定して交付されるお金
市債	主に公共施設整備のために市が長期間借り入れるお金

名寄市の財政状況（歳出）

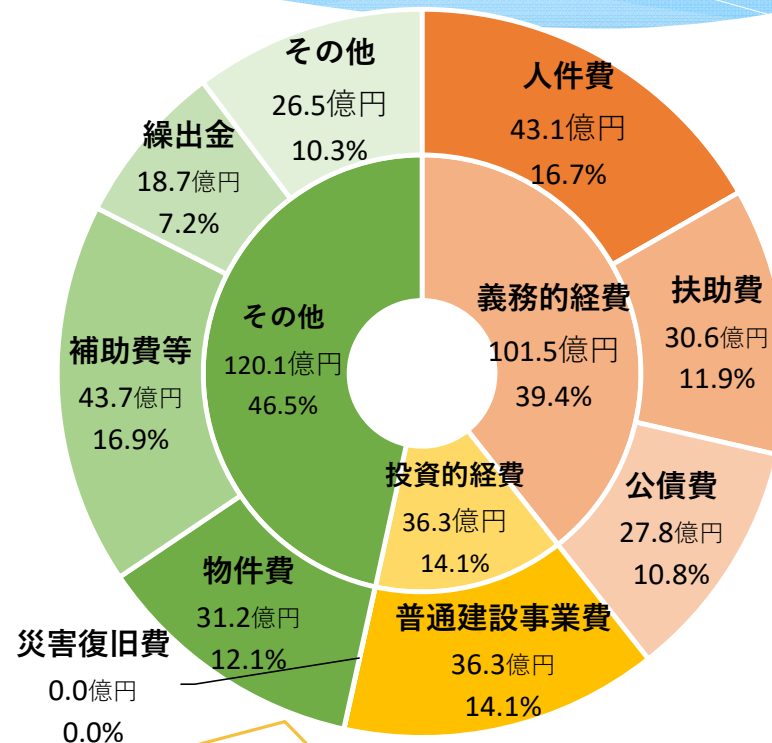
【平成28年度】

歳入決算額: 234.1億円



【令和6年度】

歳入決算額: 257.9億円



義務的経費が増加し、全体の約4割

[出典]名寄市財政課

名寄市の財政状況（歳入）

性質別歳出の分類	概 要
人件費	職員の給料のほか、議員、特別職、各種委員報酬、共済費などの費用
扶助費	社会保障の一環として行うさまざまな支援に要する経費。乳幼児医療費や児童手当、生活保護費、医療費の助成など
公債費	資金調達のために借り入れた市債の返済のための費用
普通建設事業費	道路・河川や学校、スポーツ施設、公園、市営団地など公共施設の整備や維持修繕、用地等の取得などに要する費用
災害復旧費	自然災害によって被災した施設を復旧するために使われる費用
物件費	人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の、消費的性質をもつ費用。旅費、交際費、需用費、役務費、委託料、使用料、備品購入費など
補助費等	各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金など
繰出金	一般会計から、一定のルールにより特別会計・公営企業会計に支出する費用